

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公表特許公報 (A)

(11) 特許出願公表番号

特表2002-505296

(P2002-505296A)

(43) 公表日 平成14年2月19日 (2002.2.19)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	ノート* (参考)
A 6 1 K 45/06		A 6 1 K 45/06	4 C 0 8 4
31/16		31/16	4 C 0 8 6
31/165		31/165	4 C 0 8 8
31/19		31/19	4 C 2 0 6
31/192		31/192	

審査請求 未請求 予備審査請求 有 (全 38 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2000-534224(P2000-534224)  
(86) (22) 出願日 平成11年3月4日(1999.3.4)  
(85) 翻訳文提出日 平成12年9月4日(2000.9.4)  
(86) 国際出願番号 PCT/US99/04786  
(87) 国際公開番号 WO99/44623  
(87) 国際公開日 平成11年9月10日(1999.9.10)  
(31) 優先権主張番号 60/076, 737  
(32) 優先日 平成10年3月4日(1998.3.4)  
(33) 優先権主張国 米国 (US)

(71) 出願人 エヌビーエス ファーマシューティカルズ  
インコーポレーテッド  
アメリカ合衆国ユタ州 84108 ソールト  
レイク シティ スイート 240 チベ  
タ ウエイ 420  
(72) 発明者 アートマン リンダ ディー.  
アメリカ合衆国 ユタ州 ソルト レイク  
シティ イースト スカイライン ド  
ライブ 2510  
(72) 発明者 バランドリン マニュエル エフ.  
アメリカ合衆国 ユタ州 サンディ サウ  
ス ウインター レン ドライブ 9184  
(74) 代理人 弁理士 清水 初志 (外1名)

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 NSAIDとともにカノコソウ抽出物、イソ吉草酸またはその誘導体を含む組成物

## (57) 【要約】

イソ吉草酸アミド、イソ吉草酸、並びにその薬学的に許容される塩、エステル、及び置換されたアミド、さらに他のカノコソウ関連化合物と同様に、カノコソウの調製物と抽出物は、NSAIDと組み合わせると、特定の筋肉またはCNSの外の、即ち末梢性の筋肉群に局在した外的な傷害原因から引き起こされる急性の筋肉痛、緊張、及び捻挫の治療に結果的に影響を与える臨床的に有意な薬学的特徴を示す。問題にしている組成物は一般に非細胞毒性であり、そのような病状を症候的に治療するのに有効な用量では欠点や鎮静作用を引き出さない。